



花みずき



BEST MANAGEMENT

公認会計士・税理士  
経営コンサルタント

安 蒜 俊 雄

〒271-0046

松戸市西馬橋蔵元町93

Phone : 047 (341) 8811

Fax : 047 (341) 8080

## ◆ 8月の税務と労務

8月

(英月) AUGUST

11日・山の日

国 税 / 7月分源泉所得税の納付 8月12日

国 税 / 6月決算法人の確定申告 (法人税・消費税等)

9月1日

国 税 / 12月決算法人の中間申告 9月1日

国 税 / 9月、12月、3月決算法人の消費税等の

中間申告 (年3回の場合) 9月1日

国 税 / 個人事業者の消費税等の中間申告 9月1日

地方税 / 個人事業税第1期分の納付

都道府県の条例で定める日

地方税 / 個人住民税第2期分の納付

市区町村の条例で定める日

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
| .  | .  | .  | .  | .  | 1  | 2  |
| 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 31 | .  | .  | .  | .  | .  | .  |

ワン  
ポイント

**協調支援型特別保証制度** 物価高や人手不足などの影響を受けている中小企業者向けに、今年春からスタートした新しい保証制度。申込金融機関から、本制度による保証付き融資の実行と原則同時に本保証付き融資額の1割以上のプロパー融資を受けることなどが要件。保証申込日に応じて、国による信用保証料の一部補助が受けられます。

中小企業への影響は…？

令和8年4月スタート

# 防衛増税

令和5年度税制改正大綱の「基本的考え方等」に、防衛力の抜本的な強化を行うために安定的な財源を確保することが明記されました。令和9年度に向けて複数年かけて段階的に実施することとし、1兆円強を確保するとしています。

この財源として具体的には、法人税額や所得税額に対して新たな付加税を課すことや、たば

こ税の引上げの措置が挙げられました。このことを踏まえて、令和7年度税制改正では、「防衛特別法人税」の創設と、加熱式たばこに対する課税の適正化及びたばこ税の引上げを実施することが決まりました。

なお所得税に関しては、令和5年度税制改正大綱等の基本的方向性を踏まえつつ、いわゆる「103万円の壁」の引上げ等の影響も勘案しながら、引き続き検討をすることになりました。

## 特別措置法の制定

令和4年5月の日米首脳会談では当時の岸田首相が、日本の防衛力を抜本的に強化し、その裏付けとなる防衛費の相当な増額を確保する決意を表明しました。この方針を踏まえ、同年11月に公表された有識者会議による報告書では、まずは歳出改革により財源を捻出することを優先的に検討すべきとし、非社会保障関係費が対象となるとされました。そして、同年12月に岸田首相は、令和5年度から令和9年度までの間の新たな防衛力整備計画の規模を43兆円程度と

し、令和9年度以降も強化された防衛力を維持するため、毎年約4兆円の追加財源の確保が必要との考えを示しました。

このような経緯を踏まえ、「我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法」が令和5年に制定されています。

## 防衛力強化のための財源の検討

令和4年12月に決定された新たな「防衛力整備計画」では、令和5年度から令和9年度までの5年間で防衛力整備に必要な金額は43兆円程度とされました。この計画の下で実施される5年間の防衛関係費は40・5兆円（令和9年度は8・9兆円）で、2・5兆円程度を様々な工夫で確保することとしています。

令和9年度以降の防衛力を安定的に維持するための財源や、この計画を賄う財源の確保については、歳出改革・決算剰余金の活用・防衛力強化資金の創設・税制措置等により、歳出と歳入の両面において所要の措置を講ずることとしています。

政府与党政策懇談会資料とし

て示された「新たな防衛力整備計画に関する財源確保について」【図1】では、令和9年度時点で歳出改革により1兆円強、決算剰余金の活用により0・7兆円程度、防衛力強化資金の創設により0・9兆円程度、税制措置により1兆円強を確保する構想が示されました。

## 防衛特別法人税の創設

「我が国の防衛力の抜本的な強化等のために必要な財源の確保に関する特別措置法」の規定に基づき、防衛特別法人税が創設されました。令和8年4月1日以後開始事業年度から適用が開始されます。

防衛特別法人税の納税義務者は、各事業年度の所得に対する法人税を課される法人です。税額は、課税標準法人税額に4%の税率を乗じて計算した金額です。課税標準法人税額は、基準法人税額から基礎控除額を控除した金額です。基準法人税額は、所得税額控除や外国税額控除などの一定の制度を適用しないで計算した各事業年度の所得に対する法人税額です。

基礎控除額は年500万円なので、中小企業では所得が2400万円程度までは課税されません。これにより、全法人の94%が対象外になると見込まれています。【図2参照】

ただし、納税額が生じなくても申告義務がありますので、いわゆる「ゼロ申告」をすることになります。

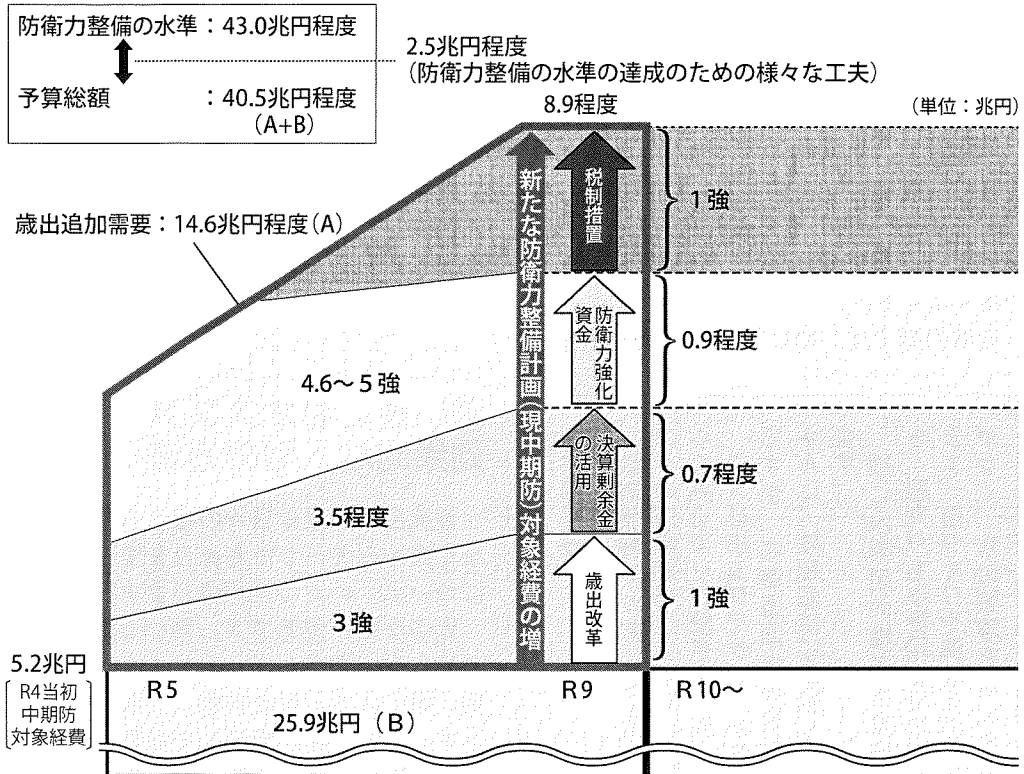
### たばこ税の見直し

加熱式たばこについて、紙巻たばこの間の税負担差を解消するため、課税標準の換算方法が見直されることになりました。具体的には、価格要素を廃止し、重量のみに応じて紙巻たばこに換算する方式とし、軽量化による税負担の不公平が生じないように、一定の重量以下のものは紙巻たばこ1本として課税されることとなります。

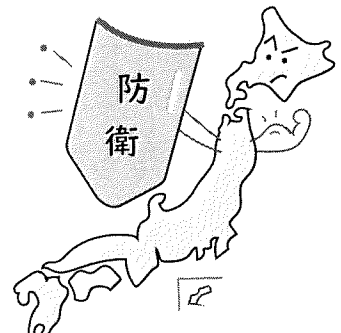
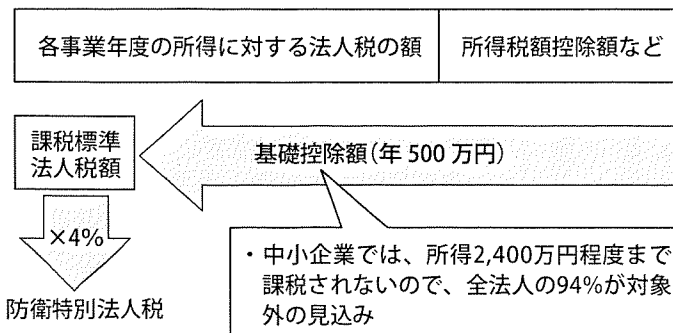
この改正は令和8年4月1日と令和8年10月1日の2段階で実施されます。その上で、国のたばこ税率が令和9年4月、令和10年4月、令和11年4月にそれぞれ1本あたり0.5円ずつ引き上げられます。

【図1】新たな防衛力整備計画に関する財源確保について

政府与党政策懇談会資料より



【図2】防衛特別法人税のイメージ



## スキマバイトの活用

直近1年以内のスキマバイト経験などから推計した「スキマバイト人口」は、全国で452万人でした（パソル総合研究所調査）。

スキマバイトとは、スマホアプリなどで働く時間や場所、給与などをマッチングして、長期雇用契約を結ばず、数時間や1日単位の短時間で働くことです。

人手不足や物価高騰等を背景に近年、スキマバイトは急速に拡大しています。仕事の内容は「軽作業系」、「接客・サービス系」、「配送・物流・運搬職」など、未経験でも始めやすい仕事を中心です。

同調査で、企業側にスキマバイト人材を今後活用したいかを問うと、既に活用した経験のある企業のうち63.0%が、活用経験のない企業では45.0%が「活用したい」と答えています。

仕事内容では、特に親和性の高い小売・

サービスや運輸・倉庫業界において、人材確保の新たな方法として定着しそうです。

企業側はスキマバイト活用のメリットに「繁忙期や欠員発生時だけ雇うことができる」、「正社員やレギュラーバイトにスカウトできる」、「人材確保が容易」などを挙げています。

一方、デメリットには、「仕事を教えるのが大変」、「人物像やスキルが事前に分からない」、「業務が限定的になる」などが挙げられています。

また連合（日本労働組合総連合会）の調査によると、スキマバイト経験者のうち46.8%が「トラブルを経験した」と回答。

なお、商品・サービスの品質が低下する、情報漏洩のリスクがあるという声も上がっています。

企業側はこれらのメリットとデメリットを認識したうえで、スキマバイトの活用を検討する必要があるでしょう。

## 暑い夏にもオススメ 効果的な入浴の方法

お風呂や温泉は日々の疲れを癒すだけでなく楽しみの一つでもあります。入浴方法について、いくつか紹介します。

大切なのが湯温です。熱いお風呂でスッキリしたい気持ちはわかりますが、しかし熱い湯に入ると自立神経が交感神経にシフトするので、体が緊張して血管も収縮するため血流は悪くなってしまいます。

そこで、「毎日、40℃以下のお湯に約10分の全身浴」をお勧めします。40℃以下のちょっとぬるめのお湯は、副交感神経にシフトさせ、血管を拡張し血流を良くし、老廃物の排出を促し、心身ともにリラックスさせる効果があります。

湯船につかる時間も冬場などは15分ほどでもいいですが、あまりの長湯のはばせて事故に繋がったり、油分が流出して乾燥肌の原因にもなります。

なお、興味のある方は、日本入浴協会の「入浴検定」に挑戦してみてください。

### 陸稲栽培

政府備蓄米が放出されても、コメの店頭価格は2年前の倍近くの高止まりが続きました。コメは田んぼで作るのが常識ですが、北海道畑作農家の1さんは、陸稲栽培に挑戦しています。

畑に水稲用の種子を直接まき、稲刈りも小麦用機械で行います。苗づくりや田植えの作業がなく、水の管理もないため、

機械投資や生産コストが大幅に抑えられます。

初年度の2023年は10アールの畑で粳600キログラムの収量。2年目の24年は40アールに広げ、水田用除草剤を使えることも確認しました。

肝心の食味は、仲間による評価は上々でした。近隣の酪農家も、飼料や敷料として稲わらを自賄いするため陸稲栽培に挑戦する人も出ています。